

# 「ツーリズム総研」発足

有識者、関係団体と観光活性化をサポート



あいさつする石原代表

日本初のツーリズム専門総合研究機関「ツーリズム総研」(ツーリズム総研)が1日、発足した。「日本の観光・ツーリズムをもっと面白くする」ことを目指し、ツーリズムに関する調査・研究事業や、ツーリズムメディアの発行・政策提言などを展開する。7日には

東京都内でキックオフパーカーが開かれ、産学官の業界関係者が多数出席した。

ツーリズム総研は、国内、海外、訪日旅行の三位一体の成長を促進し、真の双方向観光交流と持続可能なツーリズムを実現するための知見の創出を目指して発足。主なミッションを「高付加価値旅行の企画・造成の各分野での推進」「ツーリズム特化型リーディング・シンクタンク」に設定している。国内・海外・訪日旅行の分野で高

付加価値な旅行商品の開発を支援するほか、業界の発展と豊かな地域社会の実現に向け、政策提言や調査研究、人材育成も一体的に推進する。

7日のキックオフパーティーでは、研究所の会長に就任した菊間潤吾氏が研究所の立ち上げまでの協力を述べた。代表に就任した石原義郎氏は、研究所を立ち上げた背景についてコロナ禍があったと説明。(当

研究所は)高付加価値な旅行商品を作ることが一つのテーマになっていた。調査研究事業や提言方針送客することが最終目標だ」と強調した。あらゆる規模の旅行会社と関係性をもっている強みを生かし、特に中小の旅行会社の旅行商品の造成、送客支援をサポートしていくと意気込みを語った。

ツーリズム総研では、産業界の有識者を顧問に特別招聘教授)▽田端浩(観光庁参与、元観光庁作家協会▽兼高かおる基金▽日本ホスピタリティ観光学会▽在日外国政府観光協議会(ANTOR)▽REGION▽航空新

業との連携も強化する。ツーリズム総研の役員、顧問委員会および連携各団体は次の通り(敬称略)。

## 【役員】

会長=菊間潤吾▽代表

II石原義郎▽取締役=小林英俊

TA)▽全国旅業協会

(ANTA)▽日本海外ツ

アーオペレーター協会

(OTOA)▽日本観光振興協会

ス推進室、広報室、消費者

相談室、法務・コンプライ

アンス室を、それぞれ「コ

ンプレイスメント推進部

「広報部」「消費者相談部」

「法務・弁済部」に名称変更。また、海外旅行推進部内に設置していた国際セ

ンターは「国際関係部」と

推進室などを

ツーリズム総研の役

(神奈川大学教授)▽千葉

千枝子(淑徳大学教授)▽

岡田美奈子(追手門学院

大学教授)

日本旅業協会(JA

T A)は2日、一部組織の

名称変更および組織改編

を実施した。

JATA

日本観光局代表)▽島川崇

独立部署に改編

JA

JA